

広報

ひの

11

2007
No. 646

悠久の音色が響く。

■勇猛な舞を披露

10月28日、「ひので雅楽を聞こう！」が町文化センターで開かれ、鳥取雅友会による雅楽の演奏や、華麗に飾った仮面を被って舞う舞楽「蘭陵王」(写真)が上演されました。
(関連記事＝11ページ)

まちの現状とこれからを意見交換

町まちづくり説明会



まちから直接説明を聞こうと多くの町民が参加

まちの財政状況や今後のまちづくりについて

まちの皆さんに説明する

「日野町まちづくり説明会」を

11月6日に町公民館で

9日に山村開発センターで開きました。

説明会では、今後10年間の財政推計や

まちが現在進めていることなどを説明したあと

意見交換が行われました。

まちの現状を

つぶさに知って

町内2会場で開いた説明会

には、延べ約1000人の町

民・町関係者が出席しました。

まず、開会にあたり景山町

長があいさつし、「時代をさ

かのぼると、バブル経済崩壊

の後、景気対策として事業に

どんどんお金を使い、あとに

残るは借金ばかり。その返済

が、これからは徐々に減っていく見通しです。今日はその状況をつぶさに知ってもらいたい」と参加者に訴えました。

昨年と比べ財政状況は改善
今後いつそう努力を

続いて、吉留副町長が現在の財政状況について説明しました。

▼説明内容要旨

平成18年度決算では、約2

600万円の赤字となりましたが、当初見込んでいた赤字額約2億5000万円を約10分の1にまで縮小することができました。

これは、徹底した経費削減のほか、国からの地方交付税が見込みより多く交付されたこと、固定資産税率アップなどによる税収の増加や、17年度からの繰越金約1億1800万円を収入できたことなど、財政再建に取り組んだ結果だと思えます。

しかし安心はできません。10月に作成した財政推計(3ページのグラフ参照)によると、25年度までは赤字が続くことが見込まれ、累積赤字額は最大約3億円となる見通しです。

昨年度の推計より財政状況は改善されていますが、さらに創意工夫し、1年でも早く赤字が解消できるよう努力していきます。

詳しい推計数値などは広報ひのおしらせ版11月5日号をご覧ください。

まちの財政状況のほか
今、まちが進めている事業や

これからのまちづくりなどについて説明しました。

▼保育所の統合について

【町長から】

黒坂保育所とひのっこ保育所の統合に向けて、昨年から

保護者の皆さんと意見交換を重ねてきました。その中で、1園を民間で運営し、2園とも残す方法を模索しましたが、民間での運営は難しく、現在は統合を前提に保護者の方からご意見をいただいている状況です。

保護者のご理解がいただければ、来年4月から、ひのっこ保育所に統合したいと考えています。

▼黒坂地区給水施設改良について【産業振興課長から】

黒坂地区の水道水は日野川の伏流水を使っていますが、最近フツ素の濃度が基準値に近くなりつつあることから新たな水源を求めているところ、中管地内に安全な水源を見つ

け、現在工事を行っています。今年度内には完了し、給水できる見通しです。（事業費Ⅱ約5460万円）

▼黒坂地区農業集落排水汚泥消滅化施設について

【産業振興課長から】

公共下水道や農業集落排水の処理過程で発生する汚泥は、焼却・スラグ化して処理していますが、処理費用も多くなっています。このたび、黒坂地区農業集落排水の汚泥処理のため、汚泥消滅化システムを導入し、10月末から処理を始めています。（詳しくは6ページをご覧ください）

▼リバーサイドひのについて【産業振興課長から】

町交流センター・リバーサイドひのは、経営難のため、9月末に㈲フレッシュひのの指定管理を解除し、現在休館

中です。

今年度中に新しい指定管理者を募集し、順調に行けば最速で来年2月ごろから営業を再開したいと考えています。

▼ぽかぽか教室について【健康福祉課長から】

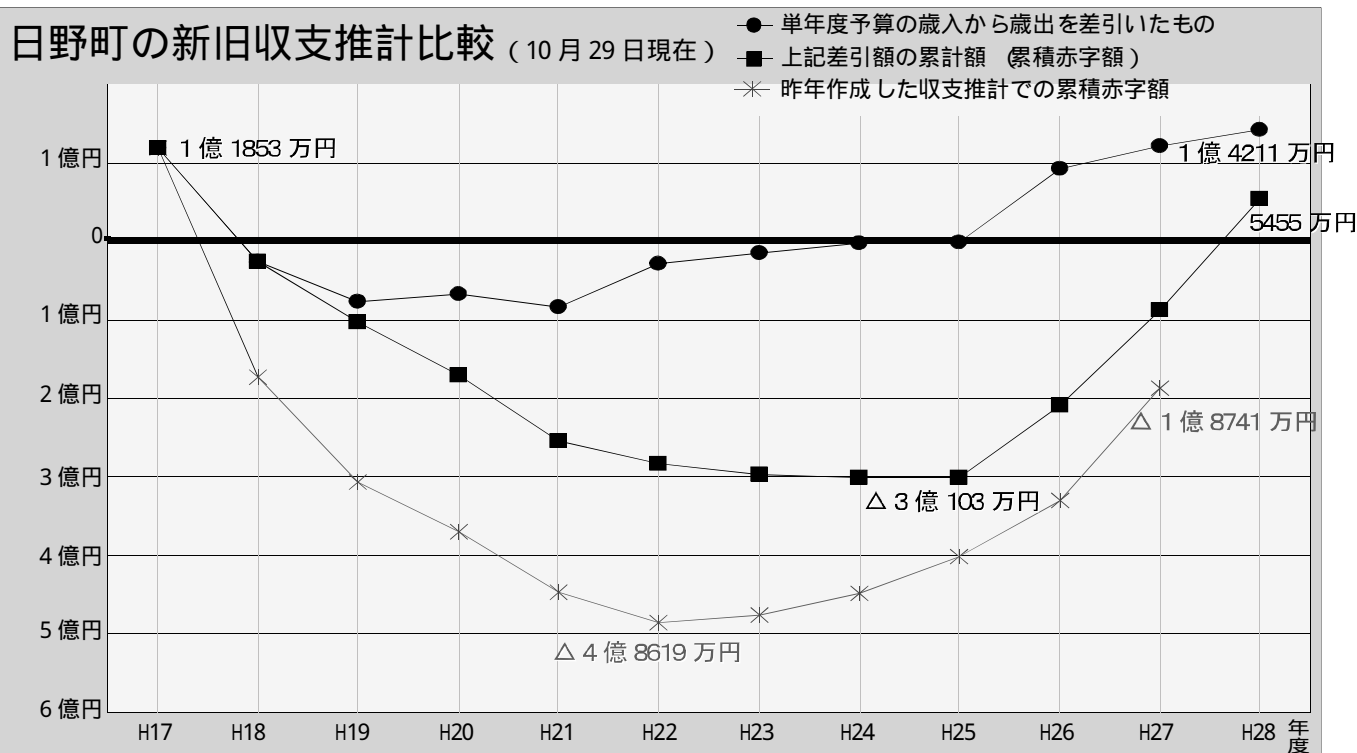
まちでは、健康づくりと介護予防のため、「ぽかぽか教室」を行っています。

おおむね65歳以上の5人程度のグループで申込んでいたければ、筋力アップ体操や調理実習など、地域に出かけて教室を行います。昨年度は13地区、延べ740人の参加者があり好評でした。体力づくり・仲間づくりにぜひお役立てください。

▼町営バスの利用促進について【総務企画課長から】

昨年1月から運行している町営バスについて、菅福線の利用者数は年々増える傾向にあり、他の路線はほぼ横ばいの状態です。現金収入も順調に増えています。

また、今年4月からは根雨宿・病院線も開設し、現在4路線で運行しています。今後、町営バスをご利用くださいますようお願いいたします。



まちからの各種事項の説明のあと

参加者の皆さんからの質問・意見などを受付け
意見交換が行われました。

その主なものを紹介します。

町

営バスについて。車を
運転しない人にとって
は、朝の便が出てしまえば次
は昼過ぎまで便がない状態な
ので、便数を増やしてもらえ
ないか。また、電車の時間と
の接続が便利になれば、もっ
と利用者が増えるのでは。

【総務企画課長】運行経費と
利用者数を考えると、便数を
増やすことは非常に難しい状
況です。運行時間の変更
を考えています。電車との接
続についても調査中で、ここ
らも見直しを考えています。
町営バスの利点は、町の考え
で運行時間などが決められる
こと。まちの皆さんにもっと
便利に利用いただけるよう努
力します。

収

支推計を見ると、町も
努力していることがわ
かるが、いずれ赤字が解消で
きたとき、何もないまちに
なっているのではないだろう
か。赤字解消に取り組むのは
わかるが、これからどんなま
ちにしていきたいのかを考えを
聞きたい。

【町長】私としては、皆さん
が安心できる、住んでよかつ
たというまちをつくっていき
たい。日野町には病院も高校
もあり、JRの駅は3つ、特
急も停まります。今あるまち
の資源を大切にしながら、そ
の付加価値を高めるまちづく
りを進めます。そのために住
民の皆さんの声を聞きながら
一つ一つ積み上げていきたい
と考えます。



保育所統合もまちの課題

保

育所統合について、4
月からでも行う予定だ
とのことだが、園児の送り迎
えはどうなるのか。高齢の祖
父母で送迎となると、車の運
転ができない人もあると思っ
た。

役

【町長】保護者の皆さんと話
す中で一番の問題です。今で
も園児の送迎は原則保護者で
ということにしています。統
合すれば、開所時間の延長な
どで対応したいと思います。

場黒坂支所・町公民館
を廃止すればとの意見
も聞くが、町としてどう考え
ているのか。支所・公民館を
維持することで経費もかかる
だろうし、山村開発センター

に公民館機能をもたせたり、
地域に管理を任せたりもでき
るのでは。

【町長】県下の合併していな
い自治体で支所があるのは日
野町だけです。町公民館と併
設しているのが大きな特長で
すし、支所ではお金の受け取
りや各種証明も発行できます。
また、経費の面でも工夫して
なるべく費用がかからないよ
う努力しています。今後も機
能を維持しながら残していき
たいと考えています。

若

者のUターンなど、今
いる子どもたちが将来
帰ってきたいと思うような職
場が日野町にはない。今後の
産業の担い手の育成方針を聞
きたい。

議

【町長】現在、まちには大き
な会社はありませんが、福祉
施設や病院などの事業所があ
り、昼間人口は多いと思いま
す。しかしながら、調べてみ
るとそれらの従業員の中で町
民はおよそ4割ほど。企業誘
致も努力していますがなかなか
結果が出ません。地元の事
業所を大切にいただきた
いと思います。

【議会事務局】傍聴人数は、
一般質問のときは約20人、そ
の他の日は10人くらいです。
土日の開会については、議会
運営委員会を検討中です。



黒坂地区の住民サービスの拠点、黒坂支所

全共で優秀な成績 日野和牛の実力示す



等級決定の後、会場内の牛舎に戻ったいちかつふく号に声をかける西村君江さん

5年に一度、全国の優秀な和牛が集まり、その優劣を競う「全国和牛能力共進会（全共）」が、10月11日から14日までの4日間、米子市を主会場に開かれました。

まちからは、西村槐さん（下榎）、遠藤真由美さん（別所）飼育の牛3頭が出品され、それぞれ優秀な成績を収めました。

おめでとうございます。

西村さんの「いちかつふく号」優等賞4席に

若い雌牛を審査する「種牛の部第2区」に出品された、西村さん所有の「いちかつふく号」は、全国から選抜された全33頭のうち、優等賞4席（部門中全国4位）という好成績を収めました。

審査を見守っていた妻の君江さんは、「審査の間は涙が止まりませんでした。まさか



「よくがんばったね」とえさを与える遠藤さん

ここまで上位になるとは思っていないかもしれません。初日に体調を崩して入院している夫に真っ先に電話し、結果を伝えたと、夫も電話口で泣いていました。本当に支援してくださった皆さんのおかげです」と喜びを語りました。

遠藤さん出品の2頭も優等賞に決定

同じ系統の4頭の雌牛を審査する「種牛の部第4区」には、遠藤さん所有の「しばひ

めひら号」「しばひめかね号」が県代表4頭のうちの2頭として出品されました。

第4区では、全13組のうち4組に優等賞1席から4席までの順位がつけられ、残る鳥取県代表を含むすべての組に優等賞が与えられました。

結果について夫の弘之さんは、「できれば3席以内にといい気持ちもあったので、この結果は少し残念ですが素直に受け入れ、足らない部分を補って今後に生かしたい」と話しました。

おめでとうございます

秋の叙勲

梅林さんに旭日小綬章

さまざまな分野で活躍し、社会貢献した人々を表彰する「秋の叙勲」が11月3日、内閣府から発表され、日野町では梅林豊さん（金持）が旭日小綬章を受章、11月6日に知事公邸で伝達式が、9日に皇居で拝謁が行われました。

梅林さんは、昭和54年に町議会に初当選後、6期23年にわたり町議会議員として活躍、経済常任委員会委員長、教育民生常任委員会副委員長を歴任し、平成3年2月から11年間議長として議会運営に努力されたほか、県の議長会会長も務められました。

平成14年2月には町長に就任、以後4年間にわたってまちの発展に尽力されました。特に、平成12年発生の鳥取県西部地震の被害から、議長・町長時代を通じてまちを復興に導いたことは最も大きな功績です。今回の受章は、それらの長年にわたる地方自治への貢献が評価されたものです。



受章のことば：「町が危機にあるこの時期にいただいていたのかとためらいましたが、皆さんのおかげと思い感謝しています。今までで印象的なのは、町民皆さんの力で西部地震から復興できたこと。これが一番うれしいことでした」

微生物の力で汚泥を処理

黒坂地区農業集落排水有機汚泥消滅化施設が完成

まちでは、黒坂地区農業集落排水で発生する汚泥を微生物により水と炭酸ガスに分解する新しいシステムを導入、10月27日に同排水処理場（黒坂）で完成式を行いました。

環境に優しい画期的システム

この汚泥消滅化システムは、島根県雲南市の株式会社和喜産業（宇田川和義代表取締役）



排水処理場に隣接する汚泥消滅化施設

と、松江市の和喜プロジェクト（梅隆喜代表取締役）が開発したもの。汚泥に水を加え、微生物が入った6つの水槽を順次通して発酵させ、さらに微生物入りのスギ・ヒノキのチップを敷き詰めた反応槽に入れて、最終的に水と炭酸ガスに分解するという画期的な仕組み。分解後の水は放流せず施設内で循環させるため環境に優しいのも大きな特長です。また、汚泥処理にかかる費用も大幅に削減でき、今回の契約では、処理費用を45%削減しています。

実証実験施設として建設

この施設は全国初のシステム実証実験施設として建てられたもので、建設費用（約3500万円）は和喜産業と和喜プロジェクトが全額負担し、効果が認められれば、まちは両社に処理費を支払うこととしています。

完成式典で景山町長は「全



木材チップの入った反応槽

国初の試みであるこの汚泥消滅化施設が、この日野町から全国に広がっていくばとても喜ばしいこと。成功するという確信もあるが不安もある。まちの皆さんの期待に応えたい」とあいさつしました。

1年間の実証期間の後、効果が認められれば、将来的に他の施設の汚泥処理も視野に入れた検討をする予定です。環境に配慮しながら財政的にも有利なこの施設に、大きな期待がかかっています。

展示・即売・演芸の 3部門でにぎわう

▼生きいき「ひの」ふれあいまつり

町民どうしの交流を深め、明るいまちづくりを進めようと、10月20日・21日の2日間、第30回生きいき「ひの」ふれあいまつり（同実行委員会主催）が、役場前駐車場、山村開発センター、町文化センターを会場に開かれました。

山村開発センターで行われ、来場者の目を楽しませました。展示部門では、町内の文化サークルなど21団体による、

手芸、墨彩画、写真、ちぎり絵では、まちの特産品や農産物などの作品がずらりと展示され、加工品などの即売や、ボラン



森の子合唱団のかわいいパフォーマンス



とれたて野菜などが並ぶ



沖縄音楽のライブも



まちの芸術家の作品が一堂に



きれいなハーモニーを聞かせる

ティア団体などによるバザーが行われ、お土産などを買求める人らでにぎわいました。21日に町文化センターで行われた芸能部門には町内8つの文化団体が参加し、コーラスや楽器演奏、演劇など、日ごろの活動の成果を披露、客席からの拍手を受けていました。催しの最後を飾るのは、恒例のお楽しみ抽選会。今回は25団体から計145本の景品が出品、景山町長や実行委員らによる抽選が行われました。



お寄せします 提案箱

『提案箱』に寄せられたご意見・ご提案の一部をご紹介します。

（町内の方からのご質問）

「町の鳥」指定について質問します。

県内のいくつかのまちで町の鳥が指定されているようですが、日野町での指定の動きについて教えてください。

（総務企画課からの回答）

ご質問ありがとうございます。

現在日野町では、ツツジを「町の花」に、スギを「町の木」に指定していますが、「町の鳥」は指定していません。

毎年日野川に多く飛来するオシドリを町の鳥に

指定してはというご意見もお聞きするところですが、町ではオシドリを保護している半面、農産物などに有害な鳥としてカラスの駆除を行っています。

町では、オシドリもカラスも同じ野鳥としてとらえており、一方を町の鳥に、一方を駆除するということは鳥獣保護の観点から相反することと考えられます。

町民生活に被害をもたらす以上、有害鳥獣の駆除はやむを得ないところですが、オシドリについては、今後も「まちのシンボル」として可愛がっていただきますようお願いいたします。

●まちへのご意見・ご提案などなんでも提案箱へお寄せください。寄せられたご意見の一部と回答を紙上でご紹介します

●提案箱の設置場所＝町役場、役場黒坂支所、根雨および黒坂郵便局



皆さんが安心して医療を受けられるために、
国民皆保険が持続できるよう
平成 20 年 4 月から医療保険制度の見直しが行われます。
ご理解とご協力をお願いします。

平成20年4月から 医療制度が変わります

平成 20 年 4 月からは、このように変わります

義務教育就学前の子どもの 自己負担割合が 2 割に

乳幼児の医療費を 2 割負担に軽減する対象年齢が、「3 歳未満」から「義務教育就学（小学校入学）前」までに拡大されます。

平成 20 年 3 月 31 日まで

3 歳未満 2 割



平成 20 年 4 月 1 日から

義務教育就学前 2 割

本町では、特別医療費助成制度により、自己負担は変わらない予定です。

医療費が高額になったとき支払う自己負担には限度額が設けられています。
自己負担割合が変更され、70 歳以上 75 歳未満の人（一般）の自己負担額が
引き上げられます。

平成 20 年 3 月 31 日まで

70 歳以上 75 歳未満（一般）の
自己負担限度額

外来 （個人ごと）	外来 + 入院 （世帯単位）
12,000 円	44,400 円



平成 20 年 4 月 1 日から

70 歳以上 75 歳未満（一般）の
自己負担限度額

外来 （個人ごと）	外来 + 入院 （世帯単位）
24,600 円	62,100 円 (44,400 円)

70 歳以上 75 歳未満の人の
自己負担限度額が引き上げ

老人保健制度が 後期高齢者医療制度に変わります

老人保健制度が、75 歳以上の高齢者を対象にした
医療制度「後期高齢者医療制度」に変わります。

後期高齢者医療制度では、国保や社会保険などの
医療保険からはずれ、後期高齢者医療制度に加入す
ることになります。（詳しくは、広報ひの 8 月号 10
ページをご覧ください）

会社などを退職して国保に加入し、
厚生年金などを受けられる 75 歳未満の
人とその被扶養者は退職者医療制度で
医療を受けますが、平成 20 年 4 月から
その対象年齢が 65 歳未満に引き下げら
れます。65 歳になると、一般の国保の
加入者となります。

退職者医療制度の
対象年齢が 65 歳未満に

詳しくは、役場健康福祉課医療係（電話 72 - 0334）までお問合せください

町職員給与、報酬などの状況を公表します

日野町職員の給与等を公表します。

給与等は、国・県に準じてまちの条例等で定められています。

公表した数字は、平成 19 年 4 月 1 日現在および平成 19 年度当初予算時の金額等です。

まちでは、自立存続に向けた取り組みの中で町職員給与の減額、手当ての見直しなどを行っています。

▼問合せ 役場総務企画課（電話 72 - 0331）

●職員給与費（平成 19 年度当初予算、カッコ内は昨年度の数値）

職員数	給与費				1 人当たり給与費
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
63 人 (68 人)	222,533 千円 (249,057 千円)	16,385 千円 (17,035 千円)	90,574 千円 (101,203 千円)	329,492 千円 (367,295 千円)	5,230 千円 (5,401 千円)

町長、副町長、教育長を含まない。職員手当には退職手当組合負担金を含まない。

●特別職の給与等（平成 19 年 4 月 1 日現在、カッコ内は昨年度の数値）

職名	給料・報酬月額	期末手当
町長	560,000 円 (560,000 円)	6 月期 1.6 月分
副町長	555,000 円 (555,000 円)	
教育長	510,000 円 (510,000 円)	
議長	271,400 円 (286,000 円)	12 月期 1.7 月分
副議長	201,520 円 (212,000 円)	計 3.3 月分
委員長	193,600 円 (204,000 円)	
議員	189,200 円 (200,000 円)	

●職員の平均給料月額・平均年齢

（平成 19 年 4 月 1 日現在、カッコ内は昨年度の数値）

一般行政職		技能労務職	
平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
303,000 円 (303,400 円)	42.2 歳 (42.5 歳)	258,600 円 (278,800 円)	41.9 歳 (42.8 歳)

●職員初任給（平成 19 年 4 月 1 日現在）

区 分		日野町	国
一般行政職	大学卒	159,988 円	170,200 円
	高校卒	130,096 円	138,400 円
技能労務職		125,960 円 ～ 144,572 円	134,000 円 ～ 153,800 円

日野町の金額は、給与減額後の額です

●職員の年齢構成（平成 19 年 4 月 1 日現在）

区分	25 歳 未満	25 歳 ～ 29 歳	30 歳 ～ 34 歳	35 歳 ～ 39 歳	40 歳 ～ 44 歳	45 歳 ～ 49 歳	50 歳 ～ 54 歳	55 歳 ～ 60 歳	計
職員数	2 人	5 人	11 人	2 人	11 人	15 人	15 人	2 人	63 人
構成比	3.2%	8.0%	17.4%	3.2%	17.4%	23.8%	23.8%	3.2%	100%

●職員の手当（平成 19 年 4 月 1 日現在）

期末・勤勉とも国と同じ 職制上の段階、職務の級による加算措置あり

期末手当 6 月期 = 1.4 月分 12 月期 = 1.6 月分 計 3 月分

勤勉手当 6 月期 = 0.725 月分 12 月期 = 0.725 月分 計 1.45 月分

●その他の手当 1 か月当たり（平成 19 年 4 月 1 日現在）

扶養手当 配偶者 = 13,000 円

その他扶養親族 = 6,000 円～ 11,000 円（16 歳～ 22 歳 = 1 人につき 5,000 円加算）

住居手当 最高 27,000 円 新築等（5 年間）= 2,500 円

通勤手当 交通機関など利用 = 最高 8,900 円

自家用車など（片道 2 ㌦以上）= 2,000 円～ 8,900 円

いつまでもお元気で

舟場敬老の集い

地域の高齢者の長寿を祝い、元気で長生きしてもらいたいと、舟場自治会（松田毅自治会長）主催の敬老の集いが、10月14日、舟場コミュニティセンターで開かれました。

今回は、地区内の満77歳以上の対象者33人のうち、13人が出席し、自治会長、町長、議長によるあいさつの後、出席者を代表して舟場老人会会長の綿博文さんのお礼のあいさつがありました。

お待ちかねのアトラクションでは、榎市出身のマジシャン、ジミー柴田さんによるショーと舟場昭和会による銭太鼓などが行われ、出席者と住民が一緒になって楽しんでいました。



次々飛び出す芸に拍手がっさい

まちの話題

2つのメダル獲得

一わか杉大会 小林さんが出場



メダルと花束を手に、喜びの笑顔の小林さん

10月13日から15日までの3日間、秋田県で開かれた、第7回全国障害者スポーツ大会「わか杉大会」に、鳥取県代表選手として、日野町から小林綾子さん（上菅）が出場しました。小林さんは、秋田市の県立中央公園陸上競技場で行われた陸上競技に出場、女子21区分1部の60メートル走で優勝、同じく立幅跳では第2位に輝きました。おめでとございます。

全国障害者スポーツ大会は、障害者の社会参加を目指し、毎年国体の直後に同じ会場で開かれる大会です。

名所めぐりで親ばくを

安井栄寿会

あなたの声や地域、職場での話題をお寄せください。
☆役場総務企画課まで（電話 72・0331）

津地・安原地区の老人クラブ、安井栄寿会（瀬田寿幸会長）の町内名所探訪が、10月24日に行われました。

瀬田会長は、「昨年までは県外に出て研修していましたが、蔵美術館に行ったことのない人や、長楽寺の仏像を見たことのない会員もあり、今回は町内の名所めぐりをして会員どうしの親ばくを図ろうと計画しました」と話し、参加した会員16人は、金持神社から長楽寺、鶴の池、泉龍寺、蔵美術館などをバスで回り、研修を行いました。



国の重要文化財、長楽寺仏像の前で記念写真

健康は足から

介護予防教室 ぽかぽか教室



足の裏はさまざまなツボが密集したポイント

まちが町内各地区で開いている介護予防教室「ぽかぽか教室」が、10月26日、山村開発センターで根雨6区住民を対象に開かれ、16人が参加しました。

また、今回はおしどり荘の職員3人が訪れ、フットケア教室も同時に行われました。

教室では、まず足をお湯につけて血行を良くしてから、職員が足の裏のツボを刺激する足裏マッサージを行ったり、自宅でも簡単に出来る健康体操などを体験しました。

おしどり荘と合同の教室は今年度2回目。まちでは、地域に直接出かけて介護予防に取り組んでいます。

日本伝統の音楽を鑑賞

ひので雅楽を聞こう！



舞台上にみやびな世界が出現

ふだん聞く機会が少ない雅楽に親しんでもらおうと、10月28日、鳥取雅友会による雅楽公演、ひので雅楽を聞こう！(同実行委員会主催)が、町文化センターで開かれました。

鳥取雅友会は、県内の雅楽愛好者によって昭和62年に結成、県内各地で演奏活動を続けているアマチュア団体です。

公演では、朱塗りの欄干をめぐるせた舞台上に出演者が並び、笙、箏、太鼓などの楽器を使った雅楽が演奏されました。また、舞楽などの舞も披露され、約150人の観客は、きらびやかな衣装で華麗に舞う姿に感嘆しながら見つめていました。

健康づくりと親ばくを

町老人大会

町内11の老人クラブが一堂に会し、体力増進と親ばくを図る運動会、第26回町老人大会、町老人クラブ連合会主催(が)、10月30日、根雨社会体育館で開かれ、約1000人の高齢者が参加しました。

大会のはじめに町老人クラブ連合会の生田秀正会長があいさつ、「高齢者の皆さんが健康であることはまちの大きな財産。今日は健康づくりと交流を深めてほしい」と話しました。大会では、赤・青・白の3組に分かれた参加者が関所やぶり、ボーリングなど6つの競技に汗を流し、また、クラブどうしの交流を深めていました。



万歳三唱で勝利を喜ぶ

7年ぶりに優勝

郡親善ゲートボール大会



トロフィーを前に、日野混成チームの皆さん

日野郡内のゲートボール愛好者による、日野郡親善ゲートボール大会が、10月20日、江府町総合運動公園ゲートボール場で開かれ、郡内14チーム、約80人の選手が日ごろの練習の成果を競いました。

結果は、日野町から出場した日野混成チーム(若林勲さん、松本節哉さん、西村松男さん、小谷修さん、小谷博子さん、奥田照子さん)が見事7年ぶりの優勝を果たしました。

▼会員を募集しています。

町ゲートボール協会では、会員を募集しています。原則毎日午後、津地のゲートボール場で練習しています。仲間づくり・健康づくりにいかがですか。▼連絡先 事務局 田口防史さん(電話72-1086) または、山吹長年さん(電話72-0493)

豆力士たちの熱闘

藤森神社宮相撲

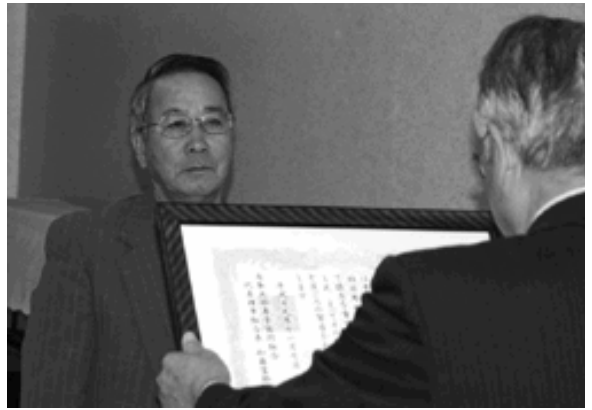
11月2日、藤森神社(黒坂)で、伝統の奉納角力(相撲)が行われました。これは、毎年11月3日の例祭の前夜祭として毎年行われているもので、今では町内でも珍しくなった地域の行事でもあります。

神社境内に造られた土俵では、集まった地元の子どもたちが、すっかり冷え込んだ気温の中裸足で参加。勝負によって賞金額が変わることもあってか、3人抜きを競い合ったりと大熱戦を繰り広げました。

参加した子どもは、「始まる前からやる気まんまんでした。寒さを忘れて夢中で相撲したけど、足はやっぱり冷たいです」と感想を話しました。



寒さを忘れてぶつかり合う



見事優秀賞に輝いた遠藤さん

遠藤さんに優秀賞

日野川源流米コンテスト

日野郡産のおいしい米を審査する、第5回日野川源流米コンテストが、11月7日、山村開発センターで開かれました。

コンテストには、計118点のコンシヒカリが出品され、たんばく質が少なく、粒のそろった上位3点の米を実際に試食し、最終的に最優秀賞1点が決定されました。結果、町内からは、遠藤喜久さん（榎市）が優秀賞に、安達豊さん（下菅）が奨励賞に決定しました。

住民基本台帳の閲覧状況について

平成18年11月1日改正になりました住民基本台帳法の規定に基づき、住民基本台帳の閲覧状況をお知らせします。

期間：平成18年11月1日～平成19年10月31日 一件数：0件

おしらせ information

「リバーサイドひの」指定管理者を募集します

町交流センター「リバーサイドひの」の指定管理者（管理運営団体）を募集します。
▼対象施設 町交流センター「リバーサイドひの」
▼所在地 下榎1183番地
▼指定管理者が行う業務 施設の運営・維持管理に関すること
▼指定期間 指定した日から平成23年3月31日まで
▼募集対象団体 鳥取県内に

事業所を有する法人または団体

▼応募方法 所定の申請書に必要書類を添え、平成19年12月14日（金）までに、役場産業振興課へ提出してください
申請書類は、役場産業振興課にあります
▼審査 提出書類などにより審査します
▼応募先・問合せ 役場産業振興課（電話72-2101）

暮らしに役立つ情報満載
鳥取県民手帳2008年版
発売中です

▼「鳥取県の年中行事」、「食のみやこ鳥取ノ特産物旬力カレンダー」、「暮らしの便利資料」など機能充実
▼1冊500円
▼色は、黒、ワインレッド、ダークブラウンの3色
▼役場総務企画課または役場黒坂支所で購入できます

■教育委員会からのお知らせ 第11回町教育委員会開催

11月8日、第11回の町教育委員会を開き、報告や次の議案について審議・承認されました。

▼議案 児童の通学区域外就学の承認について「来年1月から3月まで、黒坂小学校久住季節間分校から黒坂小学校への就学等について許可しました。」
ツ振興に寄与し、11月に表彰式を行うことになりました。町歴史民俗資料館のあり方について「国の有形文化財に登録されている資料館の建物（旧根雨公会堂）を、今後広く宣伝し、町の観光地などにパンフレットを配布することとします。」

▼報告 日野町表彰について「今年の町表彰に、教育関係から、日野中学校の谷口優佳子さんを内申（町のスポー

▼人権啓発講演会および

第32回日野町人権・同和教育研究集会

日時 12月4日（火）13:00～17:00
場所 町文化センター
内容 ▼（人権啓発講演会）講演（13:20～）
▼（研究集会）シンポジウム（15:00～）
講演会 講師：藤井輝明氏（鳥取大学大学院教授）
演題：『笑う顔には福きたる』
問合せ 町人権センター 担当 川上（電話72-2107）

▼平成19年度日野町生涯学習まちづくり大会

日時 12月9日（日）9:00～12:00
場所 町文化センター
内容 ▼実践発表（9:15～）▼講演（10:30～）
講演 講師：片岡直樹氏（川崎医科大学小児科教授）
演題：『テレビ・ビデオが子どもの心を壊している』
問合せ 町教育委員会事務局（電話72-2107）

病院長のひとりごと

― 看護師不足について ―



日野病院長 櫃田 豊

今回は看護師不足に対する日野病院の対応についてお話ししたいと思います。一口に対応と言っても色々ですが、ここでは確保対策と定着対策の2つに分けて考えることにします。

①看護師の確保対策

まず、日本看護協会が実施した「2006年病院における看護職員需給状況調査」の中に挙げられた看護師確保対策と、それらが日野病院でどれくらい実施されているかを分析しました。

この結果、日野病院にはまだまだ努力する余地が残されているようです。求人や募集については充分に行われているようですが、今後はいかに継続するかが問題となります。

また、説明会への積極的な参加、看護学校への早期訪問、実習プログラムの改善などにも取り組む必要があります。

自治体病院としては実施困難なものもありますが、採用基準の見直しなど出来るものは早急に行いたいと思います。給与に関しては、自治体病院の看護師、特に准看護師の水準は民間病院と比較して明らかに高くなっています。このことは、人件費率を押し上げる原因として以前から問題にされてきましたが、看護師確保の面では逆に強調されるべき利点です。

②看護師の定着対策

同じく「2006年病院における看護職員需給状況調査」の中に挙げられた看護師定着対策と、それらが日野病院でどれくらい実施されているかを分析しました。

まず、新人の定着対策については、研修・教育体制の強

化、医療安全対策や労働安全対策の充実など努力している状況がうかがわれます。

一方、中途採用者の場合、給与面での優遇対策はなされているものの、研修・教育体制はまだまだ不十分であり、今後その確立に取り組む必要があります。

その他、日野病院独自の定着対策としては、セクハラ・パワハラ相談窓口を院内に設置していますし、出産・養育に際しての夜間勤務免除制度もあります。さらには、准看護師から看護師へのステップアップを希望する職員には奨学金制度もあります。

ここにきて都市部、郡部を問わず看護師不足はますます深刻になり、今や看護師の数が医療機関の大きさや診療内容を決定的と言っても過言ではなくなりました。日野病院が看護師の確保にさらに努力しなければならぬのは当然ですが、看護師養成数や診療報酬における看護配置などに関して医療政策レベルでの見直しが必要な時期に来ていると思います。（看護師不足については今回で終了です）

日野病院にゆす

開院7周年 皆さんに感謝の気持ちを

11月1日、現在の日野病院開院の日を記念して、記念イベントを行いました。

当日は、まず櫃田院長が「7回目の記念日を迎えることができたのも、病院を利用いただいている皆さんや関係者のおかげです。この日を機に、病院の歴史を振り返り、また将来について考えていただければ」と館内放送であいさつしました。

イベントでは、ロビー2階で抹茶サービスが行われたほか、ロビー1階では管理栄養士による栄養相談などが行われました。また、入院患者や外来患者らへ記念品がプレゼントされました。



300個の球根を植えました

園児たちが
チューリップ植付け

病院と町が今年度から行っている「すこやか長寿推進事業」のひとつとして、11月8日、ひのっこ保育所の年長児16人が病院を訪れ、玄関前の花壇にチューリップの球根の植付けを行いました。春には色とりどりの花が咲きます。お楽しみに。



景山享弘管理者（左）もお点前を披露



相談者の栄養状態をパソコンで診断

日野町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1

電話：74-0212 FAX：74-0105

E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

見て・聞いて・触れて 和菓子づくりなど体験

第7回おしどり学園「町外研修」

10月18日、第7回おしどり学園の町外研修を行いました。今回のテーマは「伝統に触れる」とし、松江市で老舗職人の指導による和菓子づくりを体験しました。

当日は21人の学園生が参加し、早朝からバスに揺られ松江市を目指しました。

まず、午前中は堀川遊覧船に乗り、松江城下の歴史研修を受けました。約400年前に松江城が築城された時に造られた堀川の様子や、行く先々で現れる歴史的建造物を間近で見ながら、船頭の説明に耳を傾けて松江が栄えてきた歴史を目と耳と心で触れました。

堀川沿いには新築の住宅などが建っていますが、石垣は当時の面影を残しており築城当時の風情に感銘を受けました。また、遊覧船から見上げる松江城は雄大で、その存在に圧倒されました。遊覧の終わりにには船頭が舟唄を披露、

心が和んだ中で歴史研修を終えました。

午後からは旧日本銀行松江支店の面影を残すカラコロ工房にて和菓子づくりを体験しました。参加した学園生は本格的な和菓子づくりを行うのは初めてで、老舗職人から手



松江市カラコロ工房で記念写真

ほどきを受けながら自分の手で2種類の和菓子を作りました。

体験する前は、和菓子を作ることは難しいことだというイメージを持っていた学園生がほとんどでしたが、見て・聞いて・触れて体験してみても思ったより簡単だった、楽しかったという感想が多く聞かれました。また、作った和菓子はお土産に持ち帰りました。

学園生は、伝統を「目」「耳」「手」「舌（味）」で触れることができ、心に残る町外研修になりました。

第9回おしどり学園

日時	12月21日（金） 午前9時30分
場所	町公民館
内容	医療制度について 役場健康福祉課 町公民館（電話74 0212）
問合せ	町公民館（電話74 0212）
その他	当日は町営バスを 臨時運行します

投稿募集

町公民館では、読者の皆さんからの投稿をお待ちしています。教育問題、生涯学習、子育て、環境問題、スポーツに関すること、風物、趣味の紹介など、なんでも結構です。

▼字数：400字程度 ▼形態：住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、手紙またはハガキでお送りください

▼送り先 〒689-5131 黒坂1243-1 日野町公民館「公民館だより」係

日野町から2団体が参加 活動の成果を披露

生涯学習フェスティバルとつとり2007 in 西部

10月6日から8日の3日間、米子市文化ホールで「生涯学習フェスティバルとつとり2007 in 西部」が開かれました。

これは、日ごろのグループ活動の成果を発表する場で、県内外からグループが集まり、お互いの活動の成果を鑑賞しながら交流を図りました。

日野町からは、舞台発表の部に「合唱団おしどりたち」、作品展示の部に「日野町陶芸

グループ」が参加しました。合唱団おしどりたちは8日に混声合唱を発表、町陶芸グループは6日から8日まで作品を展示しました。

フェスティバルは終わりましたが、日ごろから活動されているグループや個人の方で、その成果を、町公民館ロビーのふれあい展示コーナーで発表してみませんか。

お気軽に町公民館までご連絡ください。



会場では、陶芸作品のほか活動の写真も展示

第8回公民館まつり 11月22日(木)～25日(日)

公民館グループや個人の方が日ごろの活動の中で作成した作品の展示を鑑賞したり、活動を体験することができます。

お楽しみ抽選会も行います。お誘い合わせご来館ください。

● 主な催し物 ●

▼作品展示 ... 保育所園児の作品、書道、染物、手芸、墨彩画、陶芸、七宝焼、アートフラワー、生け花など

▼バザー等 ... 喫茶コーナー、廃油せっけん販売、お茶席など

▼催し物 ... おしどり学園(22日)、町グラウンドゴルフ大会(24日)、日赤奉仕団AED体験等(24日)、図書館おはなし会(25日)、久住寿来の会餅つき(25日)など

詳しくは、11月5日全戸配布のチラシをご覧ください

青パト会員募集中

地域防犯・生活安全パトロール協議会(通称「青パト」)では、子どもたちや高齢者を不審者から守るパトロールに参加していただける会員を募集しています。

車に乗って町内を回ってくださる人、下校時に通学路に立ってくださる人など、会員の中でも活動はさまざまですが、安全・安心な地域づくりという同じ目的を持っています。

不審者による事件を未然に防ぎ、全町・各地区で多くの会員の力で、安全・安心な地域づくりを進めましょう。

会員になっていただける人は、協議会事務局(町公民館74・0212)までご連絡ください。

町公民館の使用手続き

公民館を使用される方は、使用する3日前までに申請書を公民館へ提出してください。

●使用できる日:年末年始(12月29日から1月3日)を除く日

●使用できる時間:午前8時30分から午後10時まで

●料金:町使用料条例による額

ロビーは、午前8時30分から午後5時30分まで開放しています。図書室もありますので、お気軽にお立ち寄りください。

ごみ袋は設置していませんので、ご持参ください。

隣保館だより

編集 下榎隣保館 〒689-4526 日野町下榎157番地1

電話：72-1191 (FAX兼)

E-mail: rinpokan@town.hino.tottori.jp



▼地域みんなで長寿をお祝い！下榎敬老の集い！

長年社会に貢献された高齢者に敬意と感謝を表し、長寿をお祝いする下榎敬老の集いが、10月7日、老人憩の家で開かれました。



女性部手づくりの料理でおもてなし

この集いは、鳥取県西部地震の後、きずなを深め、助け合いと活性化を図ろうと下榎の女性たちが新たに女性部を立ち上げ、その活動の第一環として始めたもので、今年で7回目となります。

この日を楽しみにしていた参加者は、手づくりの料理に話も弾み、歌や即興の踊りに拍手をとりながら、楽しいひとときを過ごしました。

今後も高齢化の日野町を支える仕組みづくりを地域で考えていきたいと思ひます。

長島愛生園を訪問！西部地区職員連絡協議会

ハンセン病に犯された人々が、国の間違った政策で隔離され、偏見や差別の中でたくましく闘ってきた様子を正しく認識しようとして、10月5日、西部地区隣保館職員連絡協議会の会員25人が、岡山県の国立療養所長島愛生園を訪問、研修を行いました。

現在の入所者は38人。平均年齢が79・6歳と高齢

化が進み、来園者の案内などができる元気な人はわずか5人程度だそうです。

この日案内をしていただいた、石田雅男さん(境界市出身)も、末しょう神経の障害による後遺症で手にほとんど感覚がなく、目で見ることやよく物を持ったり動かすことができないのだと話しました。

平成13年に「ハンセン病

違憲国家賠償請求訴訟でハンセン病に対する理解は格段に向上しましたが、患者の社会参加はなお難しく、偏見・差別は根強いものがあります。

石田さんは、その偏見・差別を根絶するため、日々全国各地へ出かけ啓発活動をしていきます。

この病気を正しく知る。地域や社会でいきいきと暮らすことへの取組みが、私たちたちに求められています。

困っていることなど、何でもご相談ください

隣保館では相談事業を行っています。町民のどなたでも、いつでも相談は受付けていますが、毎月第1水曜日と第3水曜日は相談日として、生活相談員が常駐します。

生活相談、職業相談、人権相談、高齢者問題など専門機関と連絡をとりあい問題解決に取り組めます。

相談の秘密は固く守られます。安心してご相談ください。

電話でも受付ています。

問合せ 下榎隣保館 担当 生活相談員 谷口 (電話 72-1191)

- 12月の学習講座予定
- 編み物 8日(土)午後7時～
老人憩の家(講師 安達利子さん)
 - 木工 19日(水)午後1時30分～
下榎隣保館(講師 柴田三千明さん)
 - リフォーム 22日(土)午後1時～
下榎集会所(講師 足羽鈴子さん)
 - 生け花 25日(火)午後7時30分～
下榎集会所(講師 生田清子さん)

どなたでもお気軽に参加ください。詳しくは下榎隣保館まで いずれの講座も2時間の予定です あんなこと・こんなことがしてみたい。皆さんのご意見をお待ちしています

解放文化祭にお越しください

11月24日・25日に下榎隣保館・集会所、老人憩の家を会場に解放文化祭を開きます。日ごろの学習会の取組みや人権パネルを展示し、学習講座の体験もできます。

また、日野中学校吹奏楽部の演奏や餅つき大会をはじめ多彩な催しがありますので、ご家族連れで参加ください。



練習も大詰め、皆さんに感動をお届けします

第6回日野町民ミュージカル

神々の詩

チケット発売中（お早めにお申込みください）

日時 12月16日（日）
 昼の部 13:30 ~ (12:45 開場)
 夜の部 18:00 ~ (17:15 開場)

場所 ホール森の音楽隊

チケット 一般（高校生以上）前売 1000 円
 中学生以下前売 800 円
 （当日券は 500 円増）
 町図書館・町公民館で発売中

主催 日野町民ミュージカル実行委員会

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1320

E-mail hinotosyo@book.town.hino.tottori.jp

月～金 午前 9 時 30 分～午後 6 時

土・日 午前 9 時～午後 5 時

カレンダー

○印が休館日です

12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

図書館の展示コーナー

日磁工房 ムードロッソ作品展

12月1日（土）～27日（木）

●木のおもちゃづくり

12月9日（日）13:00～

場所：図書館車庫

■クリスマスのおもちゃ、干支のねずみなどをつくります（要材料費）

●図書館おはなし会

12月15日（土）10:00～

場所：図書館絵本コーナー

■クリスマスのおはなし、わらべうた、お手玉など

●サイエンスアカデミー講座

12月22日（土）10:30～

場所：図書館郷土資料コーナー

●町歴史研修会公開講座

12月20日（木）10:00～

場所：山村開発センター

■テーマ：「桜田門外の変：余聞」
 講師：川上護さん 参加無料

12/8

（土）サロンコンサート

18:30～

出演 本郷よしえさん（マリンバ）

今岡 祐二さん（ホルン）

場所 町文化センター／ホワイエ

料金 チケット 500 円（1ドリンク付）

主催 町民ミュージカル実行委員会、ホールと共に歩む会

「ホールと共に歩む会」会員募集

ホールと共に歩む会は、平成7年からホール森の音楽隊の主催事業や地震復興イベントの運営のお手伝い、各種コンサートなどの自主企画等を行っています。ホールを中心とした文化活動の発展を願い、一緒に活動する仲間を募っています。あなたにできることから始めてみませんか。皆さんの参加をお待ちしています。

▼連絡先 「ホールと共に歩む会」代表 木島泰さん（電話 72-0110）
 または、町文化センター（電話 72-1300）まで

好評でした 市民シネマ「梨の花は春の雪」

9月27日、映画「梨の花は春の雪」の上映会をホール森の音楽隊で開き、約170人の皆さんが鑑賞し好評でした。

「梨の花は春の雪」をみる会（植木正枝会長）では、収益金で原作本とDVDを購入し町図書館・町公民館に寄贈、残金を、町民ミュージカル実行委員会と、ホールと共に歩む会に贈りました。

おひさまひろば

だより



ひのっこ保育所子育て支援室「おひさまひろば」では、保育所に入所していない子どもたちを迎え、毎週水曜日の午前9時～午前11時まで、ボランティアの方の協力もあり、親子で楽しく遊んでいます。

おひさまひろばの時間設定は次のとおりです。

時 間	内 容
9 : 00 ~ 11 : 00	受付（随時受付けています）
9 : 00 ~	絵本読み、室内おもちゃ遊び（積木、ブロックなど）ふれあい遊び（わらべうたなど）
9 : 30 ~	一斉活動
10 : 00 ~	外遊び（雨天時：室内遊び）
10 : 40 ~	片付け・ティータイム（各自持参）
10 : 50 ~	支援室掃除、次回日程打ち合わせ
11 : 00 ~	あいさつ（終了）

まわりの山々が少しずつ色づきはじめ、秋の深まりを感じる頃となりました。

10月はお天気の良い日も多く、保育所のまわりを散歩して草花を摘んだり、園庭でゆっくりと遊びました。

12月は外が寒くなります。室内でままごとや積木遊びをしたいと思います。

お誘い合わせのうえお出かけください。

連絡先 ひのっこ保育所 担当 音田
(電話 72 - 0238)

● 12月の予定

12月5日（水）：折り紙遊び、積木遊び

12月12日（水）：ままごと遊び

12月19日（水）：図書館からのおはなし会

12月26日（水）：都合によりお休みします

このころの散歩道
秋の蝶ひとつ放ちて文珠堂（講師）谷 悦子
満月や兎信じた遠き日よ 安達つるゑ
秋刀魚買ふたつた二匹でよき暮し 荒木 習子
ホームにて米寿祝わる秋の風 梅林 春子
酔芙蓉終の一花惜しまれて 勝瀬 京子
鉄塔も背のびしてある山は秋 川上 文子
観音へ近道なりし蕎麦の花 久城 霞溪
美術館出での余情や萩なだる 徳本千鶴子
芋水車抱へ流れに踏み入れし 眞壁富貴枝

（五十音順）



鳥取県の総合情報誌
とっとりNOW
第76号 12月1日発売

巻頭特集は木造校舎。岩美町の「いわみ工芸村」は、旧本庄小学校の木造校舎を改修し、町内・県内の作家が講師になり芸術文化の体験工房を開いています。また鳥取市国府町の旧成器小学校は、画家の福田典高さんがアトリエ、喫茶を備えた「アトリエ小学校」として地域住民に開放しています。さまざまな木造校舎に「流れる時間」を追い、紹介します。

■年4回発行 ■最寄りの書店または役場総務企画課で購入できます ■1冊300円

編集後記

■10月の全共。審査会場で祈るような気持ちでカメラを構えていました。結果、日野町の牛も好成绩を収めました。取材を通して出品者の皆さんの努力を知っていただけたに感慨もひとしおでした。(i)

氏名	10月届出分	年齢	住所
横原 行雄	78歳		黒坂
木山 儀市	81歳		門谷
松本 芳輔	91歳		秋縄
坪倉スミエ	89歳		貝原
遠藤 健一	80歳		野田
中原 智	81歳		下榎
11月届出分			
稲田 綾子	79歳		黒坂
水谷美恵加	83歳		上菅

おくやみ

ご冥福をお祈りします

氏名	10月届出分	年齢	住所
竹永 愛優	正俊・理恵 女の子		下榎
荒木 秀司	憲男・真美 男の子		黒坂
11月届出分			
松本 隼人	正人・智子 男の子		秋縄

赤ちゃん誕生

おめでとございます

届出 10月11日、11月10日 敬称略

10月31日現在

わたしの町

(前月比)

人口	4,136人(-11)
男性	1,929人(-7)
女性	2,207人(-4)
世帯	1,555戸(-5)

12月 ぐらしのカレンダー

DECEMBER (師走)



1 土	
2 日	
3 月	健康相談 町公民館 午前9時～午前10時
4 火	乳幼児相談 開発センター 受付：午後1時15分～午後1時30分 法律相談 開発センター 午後1時～ 申込み：町社会福祉協議会(74-0338)11月30日〆切 人権啓発講演会および町人権・同和教育研究集会 町文化センター 午後1時～
5 水	人権相談 開発センター 午後1時～午後3時 不燃ごみの収集日(全町)
6 木	
7 金	
8 土	隣保館編み物講座 老人憩の家 午後7時～
9 日	町生涯学習まちづくり大会 町文化センター 午前9時～
10 月	
11 火	
12 水	行政相談 町公民館 午前9時～正午 資源ごみの収集日(全町)
13 木	
14 金	
15 土	
16 日	町民ミュージカル「神々の詩」 町文化センター 昼の部：午後1時30分～、夜の部：午後6時～
17 月	
18 火	

19 水	古紙の収集日(全町) 隣保館木工講座 下榎隣保館 午後1時30分～
20 木	
21 金	
22 土	隣保館リフォーム講座 下榎集会所 午後1時～
23 日	天皇誕生日
24 月	振替休日(可燃ごみの収集は休みます) 25日に月曜日収集の地区も収集します
25 火	固定資産税3期分、国民健康保険税6期分、 介護保険料6期分納期限 全町の可燃ごみを収集します 隣保生け花講座 下榎集会所 午後7時30分～
26 水	発泡スチロール・乾電池の収集日(全町)
27 木	
28 金	
29 土	月曜日収集の地区の可燃ごみを収集します (くぬぎの森への持込みは午前11時まで)
30 日	
31 月	大みそか(可燃ごみの収集は休みます) 役場業務を休みます(1月3日まで)

ミニギャラリー情報 (町内の展示コーナーを紹介します)

- 山陰合同銀行根雨支店 「松田恵美子さんパッチワーク展」12月10日～1月4日まで
- 鳥取県日野総合事務所 「ら致問題啓発パネル展」12月上旬～12月28日まで
- 蔵美術館 「入沢俊夫さん農村の風景日本画展」～12月25日まで
- 県西部地震展示交流センター 「能登半島地震とボランティア活動展」12月4日～1月31日まで

直通電話 総務企画課 72-0331 住民課 72-0333
産業振興課 72-2101 黒坂支所 74-0211
農業委員会 72-2103 教育委員会 72-2107
地域包括支援センター 72-1852 ひのっこ保育所 72-0238
役場代表番号(夜間・休日) 72-0331

出納室 72-2105 健康福祉課 72-0334
公民館 74-0212 議会事務局 72-0335
文化センター 72-1300 給食センター 72-1167
黒坂保育所 74-0225 下榎集会所 72-1191

町長の定期便

第 20 回

東京でも日野町は注目の的

実りの秋も終盤にさしかかりましたが、これから寒さに向かいます。健康にはじゅうぶんな気をつけて暮らしてください。

今年は夏から秋にかけて気温も高めで推移しましたが、雨も少ない秋もありました。米子測候所によれば、9月・10月の降水量は平年の約半分だったようです。いま日野川の水量はたいへん少なく、このままだとこの冬は大雪にならないけれどもと願っております。

さて、10月25日に東京の都道府県会館で、中国ブロック観光情報交換会が開かれ、鳥取県を代表して参加させていただきました。

この交換会には、首都圏の旅行業者や雑誌社などのマスコミ関係者約70人が出席しました。そこで私は「開運招福のまちづくり」と題して、我が日野町を宣伝してきました。厳しい町財政の中、町民のボランティア活動を中心として、観光資源である金持神社とオシドリ観察を盛り立てて活気あふれるまちづくりを紹介しました。会が終了してからは参加者の取材攻勢を受けたところです。お世話された人も、こんなことは今までなかったとのこと、盛り上がった良い交換会であったとの評価でした。

また、東京鳥取県人会の上村会長（黒坂出身）も駆けつけていただき、心強く思いました。このような機会を設けてくださった県東京事務所スタッフに対し、心からお礼申し上げます。ありがとうございます。

多くのお客様をお迎えして、町内産品のお土産を買っていただいて、楽しく心に残る旅になることを祈念いたします。

(11月7日記)

日野町長 景山 享弘

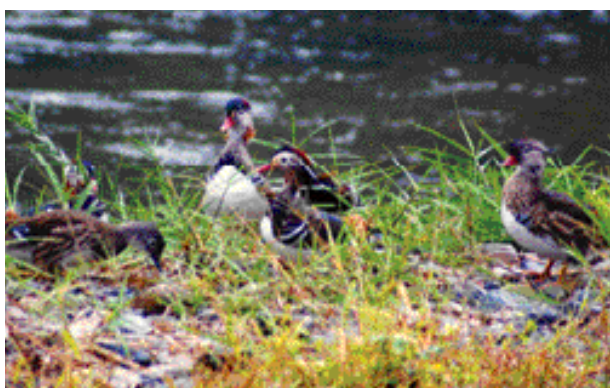
町食生活改善推進協議会さん オススメ料理 45

野菜を盛り合わせるコブサラダ風
オリ ブオイルで香りよく

ラーメンサラダ

【材料】4人分 ●インスタントラーメン【塩味】(1袋)
●オリーブオイル(適量) ●鶏ささみまたはもも肉(100g)
●A【酒(小さじ1)、塩(小さじ1/5)】 ●ブロッコリー(100g) ●にんじん(50g) ●かぼちゃ(1/4個) ●ミニトマト(8個) ●ゆで卵(2個) ●わかめ(60g) ●混合豆(ゆでたもの120g) ●レタス(4枚) ●ドレッシング【ラーメン添付スープ(1袋)、湯(80ml)、酢(大さじ1)、オリーブオイル(小さじ1)、粒マスタード(適量)】

【作り方】①インスタントラーメンは固めにゆで、食べやすい長さに切ってオリーブ油をまぶす。②鶏肉は厚さを均等にしてAをふり、電子レンジで1分半加熱してから裂く。ブロッコリー、にんじん、かぼちゃは一口大に切ってゆでる。ミニトマトは半分に、ゆで卵は縦1/4に切る。わかめは湯通しして冷水にとり、一口大に切る。混合豆は湯通しし、レタスは食べやすい大きさにちぎる。皿にレタスを敷き、①をのせて②③を彩りよく盛り合わせる。ドレッシングの材料を混ぜてかける。



『こんな格好で失礼します。ただ今冬衣装に変身中』

撮影 ● 加藤好男さん(岡山県総社市)

【連絡先】 オシドリグループ事務局
森田(電話72 0271)

大山裾彩色色増 鴛鴦飛来休
電車音不憚 水温冷人憩
(大山の裾の紅葉も始まり北方からオシドリが来て 電車の通る音にも驚かず 水温冷たいが見る人の心を和やかにしてくれてありがとう)
これは、松浦甚三郎様が書に記したためられた漢詩とその注釈です。観察小屋に飾ってあります。見に来てください。オシドリたちも喜んでいでしょう。皆様に応援していただき、ボランティアも力強く励まされています。

オシドリ
にゅす

Vol. 117

